

《鳴門教育大学創立40周年記念》

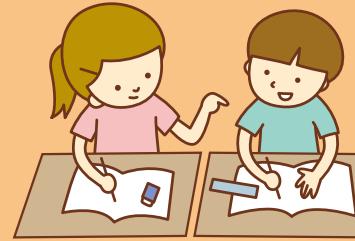
鳴門教育大学発達臨床センター開設記念シンポジウム

「発達障がいといじめ」



公式マスコットキャラクター
なる★ワン

発達障がいのある子どもがいじめ被害の経験が多いことはこれまででも指摘されてきています。本シンポジウムでは、発達障がいのある子どもたちのいじめの実態についてふれながら、いじめを予防するためにはどうすればよいのか、またいじめ被害にあった子どもたちにどのような支援が必要かについて論じることを目的とします。



2021年

(木・祝)

日時

9月23日

13:00~16:25

開催方法

Zoomによるオンライン開催

申込方法

QRコードからアクセスし、申込フォームによりお申し込みください。お申し込みいただいた方にZoomのURLを送信します。お送りいただいた個人情報は、本シンポジウム開催の目的のみに使用します。

参加費

無料

定員

200名

申込期限

2021(令和3)年9月10日(金)

主催：鳴門教育大学発達臨床センター

共催：鳴門教育大学いじめ防止支援機構

後援：徳島県、徳島県教育委員会、徳島新聞社、NHK徳島放送局、四国放送株式会社、朝日新聞徳島総局、毎日新聞徳島支局、読売新聞徳島支局、日本経済新聞社徳島支局

プログラム

■開会挨拶

13:00~13:05

山下一夫 鳴門教育大学長

■来賓挨拶

13:05~13:10

榎 浩一 徳島県教育委員会教育長

■はじめに

13:10~13:50

小倉正義 鳴門教育大学発達臨床センター所長

「発達障害といじめ—予防と支援の必要性—」

■講演

13:50~15:30

大久保 賢一 織田大学教授

「ポジティブ行動支援(PBS)の推進から期待されるいじめ防止効果」

久保 順也 宮城教育大学准教授

「発達障がいのある児童生徒のいじめ被害を予防する学級経営」

■討論

15:40~16:25

テーマ：「発達障がいといじめ—予防と支援の方向性—」

進行：小倉正義

指定討論者：大久保 賢一 / 久保 順也 / 池田 誠喜（鳴門教育大学教授：いじめ防止支援機構長）

問い合わせ先

鳴門教育大学教務部学術情報推進課地域連携係

T E L

088-687-6386

E - m a i l

crchd@naruto-u.ac.jp

ホームページ

<https://www.naruto-u.ac.jp/center/crchd/>



[QRコード]